

平成25年度 河川水質検査について

阿久根市では市内河川の水質を把握するために、毎年水質検査を実施しています。
 今年度は7月22日に19河川25箇所で行った検査の結果、大腸菌群数については全ての箇所が基準値を超過していました。大腸菌群数の参考基準値の超過は全国的に見られる傾向であり、これは農繁期による農業用地からの排水及び生活雑排水の流入や生物活動が活発な夏場の時期による影響と思われる、合併処理浄化槽の整備及び普及が図られることで改善されると思われます。
 また、今年度は気温の高い夏場に初めて検査を実施しているため、今回の結果が一過性のものであるかを判断することが非常に難しく、今後の経過を踏まえた慎重な判断が必要です。
 阿久根市では公共下水道と同等の処理能力を持つ合併処理浄化槽の普及・推進に努めるとともに、数年にわたり環境基準値を超過する河川や周辺施設等については県と連携を図りながら、排水の適正な処理を支援していきます。

検査実施日：平成25年7月22日（月）
 分析機関：株式会社 静環検査センター（霧島市隼人町内中原字2265番地7）

水質検査結果一覧

河川名	採水箇所	採水日	採水時刻	天候	水温(°C)	気温(°C)	透視度(cm)	pH(-)	DO(mg/L)	BOD(mg/L)	SS(mg/L)	大腸菌群数(MPN/100mL)
肥後谷川	旧肥後谷橋下	7月22日	14:18	晴れ	25.0	33.0	100以上	7.7(22°C)	7.7	15	7	160,000
楊之浦川	石崎商店前	7月22日	13:45	晴れ	32.0	33.5	100以上	7.1(20°C)	7.7	11	5	160,000
新田川	宮崎神社前	7月22日	14:45	晴れ	36.0	32.0	100以上	7.8(21°C)	8.2	0.7	20	54,000
鳴迫川	日灘三笠工場近く	7月22日	14:54	晴れ	32.0	32.0	100以上	8.7(19°C)	10.5	1.4	5.5	92,000
折口川	鍋石橋下	7月22日	15:10	晴れ	32.0	30.5	25	8.3(18°C)	14.1	4.7	16	24,000
筒田川	折口川との合流点	7月22日	15:26	晴れ	34.0	30.5	44	8.5(20°C)	13.6	1.8	8.9	24,000
大下川	リフレサロン美月近く	7月22日	11:45	晴れ	28.0	33.0	100以上	7.9(19°C)	12.2	0.5未満	1.1	24,000
内田川	下流(下内田橋)	7月22日	11:32	晴れ	29.0	33.0	100以上	7.6(19°C)	9.2	0.6	5.0	92,000
	赤剥橋	7月22日	11:15	晴れ	28.0	33.0	100以上	7.6(20°C)	8.4	0.9	2.9	22,000
浦川	A-Z前	7月22日	15:47	晴れ	29.5	30.0	100以上	7.6(20°C)	4.4	7.0	1.7	160,000
赤瀬川	赤瀬川橋	7月22日	16:00	晴れ	33.0	30.0	100以上	9.1(19°C)	9.2	3.3	8.6	54,000
高松川	横手(堂園橋)	7月22日	11:00	晴れ	27.5	32.5	100以上	7.8(17°C)	9.5	1.9	2.5	3,300
	大田橋下	7月22日	10:51	晴れ	27.0	32.5	100以上	7.4(17°C)	7.1	1.0	2.5	3,400
	下流(港橋下)	7月22日	16:44	晴れ	28.0	29.0	100以上	7.7(19°C)	7.6	0.8	2.6	13,000
山下	山下馬場(前川原橋下)	7月22日	10:38	晴れ	26.0	32.5	100以上	7.9(18°C)	8.8	0.5未満	1.0未満	2,700
	尾崎(尾崎集会所施設下)	7月22日	10:28	晴れ	23.5	32.5	100以上	8.0(19°C)	9.0	0.5未満	1.0未満	35,000
	弓木野(弓木野橋下)	7月22日	10:18	晴れ	23.5	32.0	100以上	7.8(18°C)	8.6	0.5未満	1.0未満	1,700
鶴見川	シルバー人材センター前	7月22日	16:20	晴れ	38.0	30.0	36	7.5(18°C)	8.0	2.0	16	160,000
大橋川	食肉衛生検査所下	7月22日	16:35	晴れ	33.0	29.5	16	7.6(18°C)	4.3	36	37	920,000
飛松川	西目小線路沿い	7月22日	9:00	晴れ	28.0	31.0	100以上	7.7(18°C)	6.3	1.1	3.3	4,900
馬見塚川	へい獣処理場下流	7月22日	9:10	晴れ	25.0	31.0	100以上	7.2(18°C)	2.9	1.4	3.4	54,000
野元川	黒仁田橋下	7月22日	10:00	晴れ	24.5	31.0	100以上	7.8(20°C)	8.5	0.5未満	1.0未満	35,000
大川川	川畑下	7月22日	9:50	晴れ	24.0	31.0	100以上	7.9(22°C)	8.4	0.5未満	1.0未満	4,900
	下流(大川出張所前)	7月22日	9:37	晴れ	26.0	31.0	100以上	7.9(21°C)	8.5	0.5未満	1.0未満	54,000
尻無川	竹之迫橋下	7月22日	9:26	晴れ	27.0	30.0	100以上	7.8(20°C)	8.3	0.5未満	1.0未満	7,000
参考基準値(環境基準A類型)								6.5以上 8.5以下	7.5以上	2以下	25以下	1,000以下

注1) 表中の黄色は参考基準値を満足しないことを示す。
 注2) 検査結果は環境基準A類型を参考値として用いている。

～水質検査項目の解説～

・水素イオン濃度(pH)

水溶液の酸性、アルカリ性の度合いを表す指標です。pHが7のときに中性、7を超えるとアルカリ性、7未満は酸性を示しています。25°Cの純水は、ほぼ中性となります。

・溶存酸素量(DO)

水中に溶解している酸素量のことです。水質汚濁が進んで水中の有機物が増えると、好気微生物による有機物の分解に伴って多量の酸素が消費され、水中のDOが低下します。DOの低下は水の浄化作用を低下させたり、水生生物の窒息死を招きます。DOについては数値が低いほど水質が悪いといえます。

・生物化学的酸素要求量(BOD)

微生物によって水中の有機物が分解されるときに消費される酸素量のことです。最も一般的な水質指標の1つです。BODが10mg/L以上で悪臭の発生等がみられ、数値が大きいくほど水質が悪いことになります。

・浮遊物質(SS)

水中に浮遊もしくは懸濁している粒径2mm以下の粒子状物質のことです。SSが多いと透明度などの外観が悪くなるほか、魚類のえらがつまって死んでしまうことや光の透過が妨げられて水中植物の光合成に影響を及ぼし、発育を阻害することがあります。

・大腸菌群数

大腸菌及び大腸菌と性質が似ている細菌の数を表します。水中の大腸菌群数の数値が大きいくと尿による水質汚濁の可能性が高いと判断されます。

※環境基準とは

環境基本法により生活環境を保全する上で望ましいとされている基準です。A類型はろ過等の浄水操作により飲用水としても利用可能でイナやヤマメ等の水生生物の生息も可能とされています。